

今年は、雪の影響によりほ場の排水の良否による生育のばらつきが大きくなっています。出穂期は生育の早いほ場で4月20日前後と見込まれ、おおむね平年並みで生育が進んでいます。

今後は、水稻作付ほ場からの漏水に注意するとともに、水が停滞しないよう、こまめに排水溝の手直しを行いましょ

排水口付近に水が溜まっていないか確認しましょう。



## 1. 排水溝の手直し

隣接する水稻のほ場に、間もなく入水が始まることから、畦畔などからの漏水がないか、必ず確認しましょう。

あわせて、排水溝や排水口に水が溜まらないよう、こまめに手直しを行いましょ

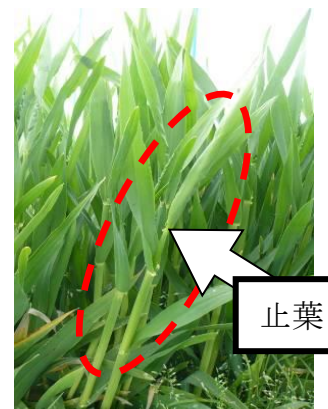
## 2. 止葉展開期の追肥

### 【基肥一発肥料の場合】

基肥一発肥料（LP大麦48号）を施用したほ場では、追肥を施用しないでください。

### 【分施肥体系の場合】

硝子粒発生防止のため、施用時期と施肥量に注意しましょ



止葉展開期の目安

止葉が出葉した茎が、ほ場の40~50%となった時期

は種時期	施肥時期	肥料名	施肥量 (10a当たり)
9月~10月上旬	3月30日頃	硫安	10kg
10月中旬以降	4月6日頃		

赤かび病の防除については、次号の特報でお知らせします